



平成 30 年 4 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社アドバンスト・メディア
代表者名 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸
(コード：3773)
問合せ先 取締役 経営管理本部長 立松 克己
(TEL. 03-5958-1031)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 2 月 9 日付公表の平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

(金額の単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	3,300	300	270	240	15.07 円
今回修正予想 (B)	3,680	650	600	500	31.39 円
増 減 額 (B - A)	380	350	330	260	-
増 減 率 (%)	11.5	116.7	122.2	108.3	-
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	2,581	△77	△118	△103	△6.48 円

2. 業績予想の修正理由

売上高につきましては、働き方改革に代表される業務効率化への意識の高まりにより、当社のコア技術である「AI 音声認識」(AI により認識精度などが向上した音声認識：AmiVoice®) や「音声 AI」(音声認識を含む音声処理を前提とした AI 技術：AmiAgent®) の利用が好調に推移いたしました。そのような中、コールセンター分野の CTI 事業部が、引き続き大型のライセンス収入や案件を獲得した事等から、売上高が前回予想を上回る見込みとなりました。

営業利益につきましては、売上高が前回予想を上回り収益性の高いライセンス収入等によって高い売上総利益率で推移するとともに、エンジニアの原価稼働が好調に推移したこと等から販売管理費が前回予想から低減する見通しとなりました。あわせて、株式会社グラモが大顧客への販売と拡販が好調に推移し当初見込んでいた赤字幅が縮小する見通し等から、前回予想を上回る見込みとなりました。

経常利益および当期純利益につきましては、営業利益の上方修正にともない前回予想を上回る見通しとなりました。



(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況等の変化等により、上記予想値と異なる場合があります。

以 上